



自動車業界に好循環。ここから、いまから。



グッドサイクル運動

みんなの声で適正取引と賃上げを叶えよう！



未来をグッドに！ 業界をパワフルに！



あなたの会社はできていますか？

適正取引実行アクション

自動車総連も一緒に、お手伝いします。

価格交渉の場を
要請する／応じる

受発注双方の視点で、適正な企業間取引を行い、ティアの深い仕入先まで産み出した付加価値を行き渡らせましょう。

適正価格取引は
サプライチェーン全体で

個別の企業ごとの取り組みを、自動車総連が組織でフォローアップ。すそ野の広い自動車産業を活性化し、日本の経済を元気に！

困り事を相談できる
環境としくみづくりを

自動車総連は、取引における困り事を把握し、届ける・伝える環境整備を行っています。お困りごとは、一緒に解決しましょう。

自動車業界に好循環。ここから、いざから。

グッドサイクル運動

みんなの声で適正取引と賃上げを叶えよう！

！ 取り組み意義

企業の利益確保 原資の獲得

○ 労務費の反映や企業努力など

産業の発展 中小企業への分配

○ 企業間取引の適正化

賃上げによる組合員の幸せ 労働条件の向上

○ 日本経済の活性化



価格転嫁

適正取引
グッド
サイクル！

企業の
業績増加

企業の原資
投資が増加

賃上げ

物価上昇

個人
消費拡大

すそ野の広い自動車産業に

賃上げをいきわたらせ、日本経済を元気にしていきましょう！

GOOD

企業間取引の適正化でお悩みのこと、何でもお聞かせください。

自動車総連が、匿名性を守って発注者に声を届けていきます

CASE 1



労務費指針への理解不足

製品に占める労務費割合が、明確な理由が提示されることなく、公正取引委員会の指標※よりも相当低い発注企業独自の指標での査定となった。

※ 輸送機器メーカー32.5%



CASE 2



過度なエビデンスの要求

当社のベースアップの詳細や、当社の取引先から開示されない内訳データなどのエビデンス提出を要求された。エビデンスの提出がなければ労務費の価格転嫁は不可能と言われた。

CASE 3



価格交渉のノウハウ不足

価格交渉の機会は増えたが、エネルギー費、原材料費、労務費、物流費などの価格交渉の経験が少なく、ロジックや手法がわからず困っている。

CASE 4



交渉の引き延ばし

価格交渉の席にはついてくれるものの「検討して回答します」との後、音沙汰がない。たびたび進捗確認しても、担当変更で振り出しに戻ったり、新たなエビデンス提出を求められるなどが続き、検討中から進まない。

CASE 5



納得できない取引慣行

増産要求により承認された設備投資費用について、増産が延期になった。すでに設備投資済みだったが、実際に増産するまでは支払えないと言われた。

！ 目的の達成には、個別労使の取り組みの積み上げが不可欠です！

自動車総連へのご相談はこちら

お困りごととは、ご相談ください。

- 自動車総連のネットワークを活かし、発言元を保護しつつ当該企業の実態確認を行います。
- 第三者の立場で、業界ノウハウの共有や課題解決に向けた啓発活動を行います。
- 適正取引を通じた賃上げの実現は、会社間だけではなく私たち自動車総連とともに取り組みましょう。



自動車総連では、年2回価格交渉月間(毎年3月・9月)後に、単組・労連と連携して、取引実態把握(適正取引実態調査)に取り組んでいます。
自動車総連に相談しにくい事案については、単組・労連へ相談いただく事もご検討ください。



自動車総連